

## 添付資料【煙火以外の火薬類の取扱中（製造中を除く。）の事故の場合】

事故発生時の 気象状況	天候		気温		風速		特記事項			
			°C		の風 m		( )			
業種	土木 (内容)		碎石		石切場		その他			
							( )			
現場区分	貯蔵所			消費場所						
	火薬庫	庫外貯蔵庫		切羽	取扱所	その他				
						( )				
	廃棄場所	運搬路	その他							
		( )								
事故状況	飛石	発火	火災	爆発	爆風	落石	落盤	その他		
								( )		
従事作業	発破作業					廃棄作業		運搬作業		
	発破等準備		発破等本作業		発破等後処理					
	その他	( )								
許可等の有無	消費許可		廃棄許可		運搬證明		その他	( )		
許可条件										
発破 関係	関係従事者	手帳所持者	黒人	青人	黄人	計人				
	発破種別	ベンチ	盤下げ	小割	トンネル	深楚	その他			
		(高さ： )					( )			
	使用薬種	親ダイ：			増ダイ：					
	使用雷管・ 火工品	電気雷管					工業雷管	個		
		瞬発	DS	MS	電子遅延式	段数	導火管 付き雷管	親ダイ用 コネクタ	個	
		個	個	個	個	段			( )	
		導爆線	m	導火線	m	その他 ( )				
	せん孔	孔径(mm)	角度(°)	孔数	孔長(m)	孔間隔(m)	最小抵抗線(m)			
		mm	°		mm	mm	mm			
装薬方法	1孔当たり装薬量					総装薬量(全孔) kg				
	親ダイ (kg)		増ダイ (kg)	計 (kg)		kg				
	kg		kg	kg						
発破系数	(計算根拠)									
込め物種類・ 長さ	くり粉	砂	碎石	粘土	その他	長さ m				
			( 号)		( )	m				
岩の種類	珪岩	硬砂岩	砂岩	花崗岩	輝緑岩	安山岩	玄武岩	石灰岩	頁岩	その他
										( )
岩の状況等	節理等：	湧水：								
	防護措置	一次防護：				二次防護：				
	点火・ 退避位置									
	特記事項									

## 添付資料【煙火以外の火薬類の取扱中(製造中を除く。)の事故の場合(記載要領)】

事故発生時の 気象状況	天候		気温		風速		特記事項			
	晴れ		24°C		不明		( )			
業種	土木 (内容)		碎石		石切場		その他			
			●				( )			
現場区分	貯蔵所			消費場所						
	火薬庫	庫外貯蔵庫		切羽	取扱所	その他				
			●			( )				
	廃棄場所	運搬路	その他							
		( )								
事故状況	飛石	発火	火災	爆発	爆風	落石	落盤	その他		
	●							( )		
従事作業	発破作業					廃棄作業		運搬作業		
	発破等準備		発破等本作業		発破等後処理					
			●							
	その他	( )								
許可等の有無	消費許可	●	廃棄許可		運搬證明		その他	( )		
許可条件	碎石場の県道〇〇号線に通行車両等がないことを確認のうえ、点火すること。									
発破 関係	関係従事者	手帳所持者	黒 3人	青 2人	黄 0人	計	5人			
	発破種別	ベンチ	盤下げ	小割	トンネル	深楚	その他			
		● (高さ: 10m)					( )			
	使用薬種	親ダイ:含水爆薬			増ダイ:アンモ爆薬(重袋)					
	使用雷管・ 火工品	電気雷管					工業雷管	個		
		瞬発	DS	MS	電子遅延式	段数	導火管 付き雷管	親用 コネクタ	個	
		2個	個	10個	個	2~5段			個	
		導爆線 m		導火線 m		その他 ( )				
	せん孔	孔径(mm)	角度(°)	孔数	孔長(m)	孔間隔(m)	最小抵抗線(m)			
		65mm	75°	12	11m	3m	3m			
装薬方法	1孔当たり装薬量					総装薬量(全孔) kg				
	親ダイ (kg)		増ダイ (kg)		計 (kg)	249.0kg				
	0.75kg		20kg		20.75kg					
発破系数	(計算根拠 23.75kg / (10m × 3m × 3m))									
込め物種類・ 長さ	くり粉	砂	碎石	粘土	その他	長さ m				
		●	( 号)		( )	m				
岩の種類	珪岩	硬砂岩	砂岩	花崗岩	輝緑岩	安山岩	玄武岩	石灰岩	頁岩	その他
					●					( )
岩の状況等	節理等:かなり節理が発達している。					湧水:なし				
防護措置	一次防護:なし					二次防護:道路境界に高さ 5m の金網フェンス				
点火・ 退避位置	切羽横方向 150m の位置(点火ボックス使用)。発破関係者以外は事務所へ退避。									
特記事項	飛石の大きさ・数:拳大 2 個 方向・距離:切羽正面 250m 発破パターン図別紙									